

2023年8月25日
東京藝術大学

2023年度東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科一般選抜の 第一回試験「学力検査」における問題文の誤りについて

2023年2月25日に実施した2023年度東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科一般選抜の第一回試験「学力検査」の問題文中に、誤りがあることが判明しました。

このため、受験者全員の当該問題の解答を正解として扱うこととしました。

受験者ならびに関係する皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。

なお、この取り扱いによる受験者の合否結果に影響はございません。

1. 概要

- (1) 問題文の誤りが発生した学部学科
音楽学部音楽環境創造科
- (2) 入試区分
一般選抜 前期日程
- (3) 該当科目
第一回「学力検査」
- (4) 試験実施日
2023年2月25日(土)
- (5) 合格発表日
第1次合格発表：2023年2月27日(月)
最終合格発表：2023年3月13日(月)
- (6) 受験者数
133名
- (7) 当該科目の満点
200点

2. 内容

「問題3. 次の文章の（ ）の中に入る適切な語句を選び、その番号を解答欄に書きなさい。」において、(1)の解答を導き出す説明文中の年号に誤りがありました。

誤りの詳細については、3ページ目以降の問題用紙をご確認ください。

3. 発見の経緯及び経過

2023年8月21日（月）に外部から指摘があり、誤りであることが判明しました。

4. 対応

当該科目を受験した全員の当該問題の解答を正解として扱うこととしました。これによる受験者の合否結果に影響はありません。

5. 問題作成におけるチェック体制

作問を担当した者による確認、また問題チェック担当者による確認を複数回行いました。

6. 今後の対応策

入試問題のチェック体制をさらに徹底し、再発を防ぐよう努めます。

問い合わせ先

■東京藝術大学音楽学部学生募集係

E-mail: music.admissions@ml.geidai.ac.jp

科 目	受 験 生 記 入 欄		
学力検査 (音楽環境創造) (第1回) 3枚のうちの1枚目	学科：	楽器：	受 験 番 号
			番

(ア)

(イ)

答えは、すべて解答用紙に書きなさい。

問題1. 次の 1) から 5) の問題に答えなさい。1) から 3) は、楽譜を見て答えなさい。

- 1) ①から⑤の音程を答えなさい。
- 2) 線で囲まれた a、b、c の和音の種類を答えなさい。
- 3) 下線部 A の部分は何調か、日本語、英語、またはドイツ語で答えなさい。
- 4) 次の設問に答えなさい。音名・調名は日本語、英語、またはドイツ語を使用すること。
 1. E dur (ホ長調) の平行調は何調か。
 2. As dur (変イ長調) の音階の属音を主音とする長調は何調か。
 3. Es dur (変ホ長調) の IV 度の和音の構成音を述べよ。
 4. D dur の同主調の音階 (構成音) を述べよ。ただし自然短音階のみとする。
- 5) 次の音楽用語の意味を日本語で解答欄に書きなさい。
 1. ラレタンド
 2. ハーモニクス

科目	受験生記入欄		
	学科	楽器	受験番号
学力検査 (音楽環境創造) (第1回) 3枚のうちの2枚目			番

(ア)

(イ)

問題2. 次の 1) から 4) の文章の () の中に入る適切な語句を選び、その番号を解答欄に書きなさい。

1) 「芸術歌曲の歴史は (1) が作曲した《糸を紡ぐグレーティヒェン》によって始まる」という類の意見表明には、明らかな誇張は含まれるものの、もはや (2) からは完全に解放された伴奏が状況を描写し、急速に発達・普及した (3) がそれを鮮やかに描き出すことによって、18世紀の歌曲とは別の世界が開けたのは確かであろう。(1) には、(4) や《冬の旅》のような曲集があるが、このように歌曲のまとまりによって、ひとつの物語を描き出すような作品を (5) と呼ぶ。

- ①W. A. モーツァルト ②F. シューベルト ③R. シューマン ④クラヴィコード ⑤装飾音
 ⑥ピアノ ⑦《美しき水車小屋の娘》 ⑧《詩人の恋》 ⑨《さすらう若人の歌》
 ⑩バッソ・オスティナート ⑪バッソ・コンティヌオ ⑫バッソ・リピエーノ ⑬通作歌曲
 ⑭連作歌曲 ⑮バラード

2) オペラは16世紀末、(1) で生まれた劇音楽ジャンルだが、17世紀を通じてヨーロッパ各地へとその創作が拡大した。国・地域独自の様式や構造原理が発展し、また様々な言語でオペラが創作され、(2) 統治下の18世紀ウィーンでは、それまで宮廷文化の中心だったイタリア語オペラに加え、ドイツ語を用いたオペラが積極的に創作された時期もある。1782年に初演されたW. A. モーツァルトの (3) もその一つである。19世紀になると、オペラは (4) を反映して各国の文化アイデンティティを表象するジャンルとなるが、他方、(5) のような軽快かつ大衆的なサブ・ジャンルも現れ、新たな聴衆層を獲得した。

- ①《カヴァレリア・ルスティカーナ》 ②フランス ③ナポレオン ④ナショナリズム
 ⑤オペレッタ ⑥ハプスブルク家 ⑦《後宮からの誘拐》 ⑧バロック様式 ⑨啓蒙主義
 ⑩《ウェストサイド物語》 ⑪バレエ ⑫ロンドン ⑬ルイ16世 ⑭フーガ ⑮イタリア

3) ヨーロッパと西アジア・中近東の間には、長い交流と葛藤の歴史が横たわる。音楽文化もその例にもれない。古代ペルシアの弦楽器バルバットは、ペルシアより西のアラブ世界にもたらされて (1) と呼ばれ、さらにそれが中世ヨーロッパに受容されてリュートとなった。なお、このバルバットにあたる楽器はペルシアから東方にもわたり、現在の中国でも使われている (2) へと受け継がれた。16～17世紀にはオスマン・トルコのヨーロッパ侵攻に伴い、トルコ軍楽の響きがヨーロッパ人を威圧したが、その後18世紀にかけて、この軍楽の様式と楽器がヨーロッパ音楽に大きな影響を与えた。こんにちのオーケストラで用いられる (3) は、そのころトルコ軍楽から移入された楽器の一つである。「トルコ風」を意味する“(4) Turca”という楽語は、すなわちトルコ軍楽の響きを模した様式を指し、有名なモーツァルトの《トルコ行進曲》(K. 331 第3楽章)の楽譜冒頭にもこの語が表示される。一方、西アジア・中近東諸国も19世紀以降、ヨーロッパ音楽の積極的な摂取に乗り出した。1869年にカイロに開場したオペラ劇場のためにヴェルディが作曲し、そこで初演されたオペラが《(5)》である。

- (1) ①ウード ②カーヌーン ③バラマーン ④ラバーブ
 (2) ①古琴 ②三弦 ③胡琴 ④琵琶
 (3) ①スネアドラム ②シンバル ③チューブラーベル ④タムタム
 (4) ①Alla ②Con ③Moda ④ Quasi
 (5) ①運命の力 ②ナブッコ ③アイーダ ④ファルスタッフ

4) 日本の伝統的な管楽器の中で、ダブルリードをもつのは、雅楽に用いられる (1) である。雅楽にはこのほかに、フリーリードをもち (2) という和音奏法ができる笙や、リードのない横笛である龍笛・(3) ・神楽笛も使われている。能楽の囃子には、打楽器の小鼓・大鼓・太鼓とともに、独特の音律に工夫された (4) が唯一の管楽器として加わっている。歌舞伎の囃子では、能楽の囃子から受け継いだ (4) と、民俗芸能や祭囃子にも用いられる (5) という2種類の笛が使い分けられ、数多くの打楽器とともに多彩な音色で芝居の世界を彩っている。

- ①合竹 ②蕭 ③篠笛 ④尺八 ⑤調子笛 ⑥追吹 ⑦一節切 ⑧高麗笛 ⑨能管
 ⑩懸吹 ⑪箏篋 ⑫天吹

科目	受験生記入欄		
	学科：	楽器	受験番号
学力検査(音楽環境創造) (第1回) 3枚のうちの3枚目			番

(ア)

(イ)

問題3. 次の文章の()の中に入る適切な語句を選び、その番号を解答欄に書きなさい。

「1932年」の誤り

20世紀に入ると、メディア・テクノロジーの発達とともに新しいメディアを用いたアーティストたちが数多く生まれた。1937年に韓国で生まれ、日本で教育を受けた後にヨーロッパ、アメリカ、アジアで活躍したビデオ・アーティスト(1)は、その代表的な作家である。1960年代にドイツでジョージ・マチューナスが始めたイベントを中心とする反芸術運動(2)に参加し、のちにビートルズの(3)と結婚することになるオノ・ヨーコや、ジョン・ケージ、一柳慧、(4)らと活動をともにした。(4)は、脂肪やフェルトを用いた独特の彫刻やインスタレーション、パフォーマンスで知られ、「社会彫刻」という概念を提唱し、環境問題などの政治に積極的に介入したことで知られている。

(1)は、1980年代に入ると、グラフィティ・ライターのキース・ヘリングや、パフォーマンス・アーティストのローリー・アンダーソン、(5)のフィリップ・グラスなど、国際的な衛星放送のネットワークを用いたテレビのプロジェクトを行った。(1)のビデオアートの手法は、その後1980年代に人気を獲得する音楽専門チャンネルのケーブルテレビ局(6)で紹介されるポップスのミュージックビデオにも影響を与えた。

- (1) ①アンディ・ウォーホル ②ペ・ヨンジュン ③李禹煥 ④ナム・ジュン・パイク
⑤ボン・ジュノ
- (2) ①シュルレアリスム ②未来派 ③フルクサス ④ネオダダ ⑤アンフォルメル
- (3) ①ポール・マッカートニー ②ジョン・レノン ③ジョージ・ハリスン ④リンゴ・スター
⑤ミック・ジャガー
- (4) ①ヨーゼフ・ボイス ②武満徹 ③ジャクソン・ポロック ④ゲルハルト・リヒター
⑤アラン・カブロー
- (5) ①グラム・ロック ②ミュージック・コンクレート ③オルタナティブ・ロック
④ヒップホップ ⑤ミニマル・ミュージック
- (6) ①CNN ②NHK ③MTV ④BBC ⑤Netflix

問題4. 次の文章の()の中に入る適切な語句を選び、その番号を解答欄に書きなさい。

ある講堂においてマイクロホンとスピーカを用いて講演会をおこなったところ、講演者の声が十分聞き取れないという問題が生じた。そこでマイクロホンの音量を(1)とところハウリングが生じてしまったため、スピーカと講演者の距離を(2)ことでハウリングは改善された。しかし今度は講堂の残響で声ははっきり聞こえなくなったため、客席側面や背面のカーテンを(3)ことで改善することができた。さらに改善するためには、マイクロホンと講演者の距離を(4)か、講演者に(5)声で話すようお願いするとよい。

- ①上げた ②下げた ③近づける ④遠ざける ⑤開ける ⑥閉める ⑦大きな ⑧小さな
⑨高い ⑩低い

科 目	受 験 生 記 入 欄		
学力検査 (音楽環境創造) (第1回) 1枚のうちの1枚目	学科：	楽器	受 験 番 号 番

(ア)

(イ)

問題 1.

1) ① () ② () ③ ()

④ () ⑤ ()

2) a () b () c ()

3) ()

4) 1 () 2 ()

3 ()

4 ()

5) 1 ()

2 ()

問題 2.

1) 1 () 2 () 3 () 4 () 5 ()

2) 1 () 2 () 3 () 4 () 5 ()

3) 1 () 2 () 3 () 4 () 5 ()

4) 1 () 2 () 3 () 4 () 5 ()

問題 3.

1 () 2 () 3 () 4 () 5 () 6 ()

問題 4.

1 () 2 () 3 () 4 () 5 ()